

北海道高等学校教育研究大会 第57回 大会案内

研究主題	北海道の新たな時代を拓く高等学校教育の創造
大会期日	2020(令和2)年1月8日(水)、9日(木)
主催	北海道高等学校教育研究会
後援	北海道教育委員会 札幌市教育委員会 北海道高等学校長協会 北海道私立中学高等学校協会

《第1日目》 全体集会 2020(令和2)年1月8日(水)

場 所 札幌市民交流プラザ 札幌文化芸術劇場 hitaru

札幌市中央区北1条西1丁目

札幌市営地下鉄「大通駅」下車5分

日 程	12:00 ~ 13:00	受 付
	13:00 ~ 13:40	開 会 式
	13:40 ~ 15:40	全体講演

講 演

演 題

「これからの北極域研究 - 気候変動とSDGsの視点から」

講 師 北海道大学北極域研究センター 研究推進支援教授

齊藤 誠一 氏



【講師プロフィール】

1953年生まれ。1975年に北海道大学水産学部漁業学科を卒業。

同大学大学院を修了し、1984年水産学博士。同年、財団法人日本気象協会中央研究所研究員、1988年に同情報処理部主任技師、1991年に同情報処理部専任主任技師、1993年に北海道大学水産学部漁業学科漁業航海学講座助教授、2000年に同大学院水産科学研究科資源計測学講座教授、2015年4月より2019年3月まで北極域研究センター長。この間、2007年、2008年の国際極年(IPY)に北大水産学部附属練習船「おしよろ丸」による北極海研究調査航海チーフサイエンティストを務める。専門は衛星海洋学および水産海洋学。2016年PICES(北太平洋海洋研究機構)のWoosterアワードを受賞。2018年までフューチャーアースのIMBeRプロジェクトの地域研究プログラムESSAS(亜寒帯海洋および北極域海洋の海洋生態系研究)の共同議長を務めた。

現在、WGICA(中央北極海における統合的な海洋生態系アセスメントICES/PICES/PAME合同ワーキンググループ)の共同議長を務める。

《第2日目》 教科別集会 2020（令和2）年1月9日（木）

部会	主 題	9:00 30	9:30 30	10:00 30	10:30 30	11:00 30	11:30 30	12:00 30	12:30 30	13:00 30	13:30 30	14:00 30	14:30 30	15:00 30	15:30 30	16:00 30
国語	主体的・対話的で深い学びの活用 学びの基盤としての国語教育を目指して		設 営	9:50 開 会 式	9:50 開 会 式	講演 福井県立若狭高等学校 教諭 渡邊 久暢 氏	11:50 休 息	12:50 休 息	12:50 休 息	研究発表	15:15 開 会 式					
地歴 公民	広い視野に立ち、主体的 に生きる資質・能力を育 む学習指導の工夫・改善		受 付	各 研 修 会 紹 介	開 会 式 ・ 総 会	20 （世界史）講演 国立大学法人北海道教育大学旭川校 准教授 津田 拓郎 氏 （日本史）講演 ノンフィクション作家 保阪 正康 氏 （地理）講演 藤女子大学文学部文化総合学科 教授 中田 貢 氏 （倫理・現代社会）講演 北海道教育大学旭川校教育発達専攻教育学分野 准教授 古川 雄嗣 氏 （政経）講演 代々木ゼミナール 専任講師 島山 創 氏	休 息	休 息	昼 食	研究発表・協議 各分科会ごと	15:15 開 会 式					
数学	数学的活動を充実させ、 数学的に考える資質・能力 を育成する数学教育		9:15 受 付	9:45 開 会 式	10:15 開 会 式	講演 慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科 教授 渡辺 美智子 氏	12:15 休 息	13:45 休 息	13:45 休 息	研究協議	15:45 開 会 式					
理科	豊かな科学的自然観を育 成する理科教育はどうあ るべきか 主体的・対話的で深い学 びを重視した指導法の研 究・実践 自ら探究する力を育む実 験・観察の研究・実践		受 付	総 会	全体講演 大学共同利用機関法人 高エネルギー研究所 准教授 多田 将 氏	10:15 講演 慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科 教授 渡辺 美智子 氏	12:15 休 息	13:10 研 究 発 表	13:10 研 究 発 表	（物理）講演 大学共同利用機関法人高エネルギー研究所 准教授 多田 将 氏 （化学） 研究発表 （生物）講演 酪農学園大学農食環境学群環境 共生学類野生動物生態学研究室 教授 佐藤 喜和 氏 （地学）講演 東海大学札幌教育センター（地学理科教育） 教授 岡本 研 氏 （理科総合）講演 北海道大学大学院教育学研究院 教授 大野 栄三 氏	研究発表	閉 会 式				
保健 体育	主体的・対話的で深い学 びのある保健体育授業を めざして		受 付	開 会 式	10:10 講演 北海道医療大学薬学部 特任教授 笠師 久美子 氏	11:50 休 息	12:10 休 息	13:10 研 究 発 表	13:10 研 究 発 表	研究発表 研究協議	講 評 道 教 委 IF	開 会 式				
養護	現代的な健康課題の解決 と学校保健活動の推進を めざして		9:20 受 付	9:40 開 会 式	9:50 開 会 式	講演 医療法人北垣会 理事長 たけしファミリークリニック 院長 北垣 毅 氏	11:50 総 会	12:10 休 息	12:10 休 息	研究発表	14:50 情 報 提 供	20 開 会 式	20 開 会 式	50 開 会 式	15:55 開 会 式	
芸術	豊かな心や創造性の涵養 を目指す芸術教育		受 付	開 会 式	20 開 会 式	講演 陶芸家・百草廊主 安藤 雅信 氏	11:50 休 息	12:10 休 息	12:10 休 息	昼 食	分科会Ⅰ（研究発表）13:00～14:00 分科会Ⅱ（研究協議）14:10～15:10	20 開 会 式	20 開 会 式	50 開 会 式	15:55 開 会 式	
英語	21世紀に生きる地球市民を はぐくむ英語教育 ～新しい流れに対応する授業 を目指して～ English Education in the 21st Century-Fostering Global Citizenship ～ in Pursuit of New Wave of English Teaching ～		8:45 受 付	9:15 開 会 式	9:35 開 会 式	全体講演 朝日大学法学部・英語教育センター 准教授 亀谷 みゆき 氏	11:35 休 息	12:35 休 息	12:35 休 息	研究（実践） 発表Ⅰ	14:05 休 息	14:20 休 息	14:20 休 息	14:20 休 息	15:55 開 会 式	
家庭	生涯を見通して生活を創造 する力を育む家庭教育		9:20 受 付	9:40 開 会 式	10:10 開 会 式	講演 文部科学省初等中等教育局国立教育政策研究所 教育課程課教科調査官 市毛 祐子 氏	11:50 休 息	12:10 休 息	12:10 休 息	研究発表・研究協議	講 評	15:20 開 会 式				
農業	グローバル化に対応するため、科学的 視点を踏まえた農業教育の実践 ～学校農場を活用した農業クラブ活動の発展～		受 付	開 会 式	開 会 式	講演 元京都市立堀川高等学校校長 恩田 徹 氏	11:50 休 息	12:10 休 息	12:10 休 息	昼 食	研究協議	閉 会 式				
工業	社会の発展に貢献する工 業教育の創造と実践		受 付	開 会 式	開 会 式	講演 （株）エステイヒューマンサポート 営業企画部教育採用企画課課長 木田 政彦 氏	11:50 休 息	12:10 休 息	12:10 休 息	昼 食	研究発表・研究協議					
商業	未来を拓く有為な人材を 育成するビジネス教育		受 付	開 会 式	開 会 式	講演 北海道札幌東商業高等学校 学校長 西村 修一 氏	11:40 休 息	12:10 休 息	12:10 休 息	昼 食	研究発表①②	14:20 休 息	14:20 休 息	14:20 休 息	15:50 開 会 式	
水産	変化の激しい時代をきり 拓く水産・海洋教育はい かにあるべきか	事 前 打 合 せ	受 付	開 会 式	開 会 式	講演 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官 西澤 美彦 氏	11:50 休 息	12:10 休 息	12:10 休 息	休 息	研究発表 研究協議	研 修 報 告	講 評	部 会 総 会	閉 会 式	
情報	私たちにとっての問題解決 授業改善の質的変換への 挑戦		受 付	開 会 式	開 会 式	ワークショップ・企業展示	11:50 休 息	12:10 休 息	12:10 休 息	昼 食・企業展示 プレゼンテーション	講演 大阪電気通信大学 教授 兼宗 進 氏	部 会 総 会	閉 会 式			

教科別集会会場案内

部会	会場名	所在地(電話番号)	交通機関
国語	か で る 2 . 7	札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル ☎(011)204-5100	<ul style="list-style-type: none"> ・JR 「札幌駅」(南口)：徒歩13分 ・地下鉄 「さっぽろ駅」(10番出口)：徒歩9分 ・地下鉄 「大通駅」(2番出口)：徒歩11分 ・JRバス 「北1条西7丁目」(停留所)：徒歩4分 ・中央バス 「北1条西7丁目」(停留所)：徒歩4分 ・公共地下歩道(北1条地下駐車場連絡口)(1番出口)：徒歩4分
地歴 公民	北海道札幌英藍 高等学校	札幌市北区篠路町篠路372番地67 ☎(011)771-2004	<p>※当日は駐車することができませんので、公共交通機関でお越しください。近隣にコインパーキング等ありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JR学園都市線 「拓北駅」下車 徒歩約18分 ・中央バス あいの里・篠路線[22] 札幌ターミナル、あいの里教育大学駅接続 「英藍高校」下車 ・中央バス あいの里教育大線[麻24] 麻生駅、新琴似駅、あいの里教育大学駅接続 「英藍高校」下車
数学	札幌エルプラザ	札幌市北区北8条西3丁目 ☎(011)728-1222	<ul style="list-style-type: none"> ・JR「札幌駅」(北口)より 徒歩3分 ・地下鉄南北線「さっぽろ駅」より 徒歩7分 ・地下鉄東豊線「さっぽろ駅」より 徒歩10分 <p>(札幌駅北口地下歩道12番出口横から建物の中まで直通)</p>
理科	北海道札幌西 高等学校	札幌市中央区宮の森4条西8丁目1 ☎(011)611-4401	地下鉄東西線「西28丁目駅」より徒歩15分・路線バス5分 ※本校駐車場は利用できませんので、公共交通機関をご利用ください。
保健 体育	北海道建設会館 大ホール	札幌市中央区北4条西3丁目1番地 ☎(011)261-6218	JR「札幌駅」(南口)から 徒歩3分
養護	札幌市教育文化会館	札幌市中央区北1条西13丁目 ☎(011)271-5821	<ul style="list-style-type: none"> ・地下鉄 東西線「西11丁目駅」下車(1番出口)から 徒歩5分 ・バ ス JR札幌駅バスターミナルから 中央バス(円山經由小樽行)、 JRバス(小樽行、手稲営業所、手稲鉾山行) 乗車、「北1条西12丁目」下車 徒歩1分
芸術	札幌大谷大学	札幌市東区北16条東9丁目1番1号 ☎(011)742-1651	<ul style="list-style-type: none"> ・地下鉄東豊線「東区役所前駅」下車(2・3番出口) 徒歩7分 ・地下鉄東豊線「環状通東駅」下車(1番出口) 徒歩7分 ・中央バス[東17]北光線「大谷学園前」下車 徒歩5分 ・中央バス[東19]北光・北口線「大谷学園前」下車 徒歩5分
英語	北星学園大学	札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号 ☎(011)891-2731	地下鉄東西線「大谷地駅」(1番出口)より出て、左手陽だまりロード(サイクリングロード)を西へ 徒歩7分
家庭	札幌エルプラザ 大研修室	札幌市北区北8条西3丁目 ☎(011)728-1222	<ul style="list-style-type: none"> ・JR「札幌駅」(北口)より 徒歩3分 ・地下鉄南北線「さっぽろ駅」より 徒歩7分 ・地下鉄東豊線「さっぽろ駅」より 徒歩10分 <p>(札幌駅北口地下歩道12番出口横から建物の中まで直通)</p>
農業	ホテルライフオート札幌	札幌市中央区南10条西1丁目 ☎(011)521-5211	地下鉄南北線「中島公園駅」(1番出口)より 徒歩約3分
工業	ANAクラウンプラザホテル札幌	札幌市中央区北3条西1丁目2-9 ☎(011)221-4411	<ul style="list-style-type: none"> ・JR「札幌駅」(南口)より 徒歩7分 ・地下鉄南北線「さっぽろ駅」(21番出口)より 徒歩1分 ・新千歳空港より 車で70分、バスで90分
商業	札幌市教育文化会館	札幌市中央区北1条西13丁目 ☎(011)271-5821	<ul style="list-style-type: none"> ・地下鉄東西線「西11丁目駅」(1番出口)から徒歩5分 ・市電「西15丁目」停から 徒歩10分 ・JR北海道バス・北海道中央バス「北1条西12丁目」から 徒歩1分
水産	北海道小樽水産 高等学校	小樽市若竹町9番1号 ☎(0134)23-0670	<ul style="list-style-type: none"> ・JR「小樽築港駅」下車 徒歩5分 ・JR「小樽駅」中央バス(桜町、新光町行き)乗車 「小樽築港駅」下車 徒歩5分
情報	北海道札幌北 高等学校	札幌市北区北25条西11丁目 ☎(011)736-3191	<ul style="list-style-type: none"> ・地下鉄南北線「北24条駅」(1番出口)から 徒歩約13分 ・JR学園都市線「新川駅」出口から 徒歩約19分 ・JR学園都市線「八軒駅」出口から 徒歩約20分

※各会場ともに冬期は特に駐車場はありませんので、自家用車はご遠慮ください。

◎大会参加申込

- 申込方法 大会参加を希望する方は、学校長または所属長を通じ、各学校または所属機関ごとに、本部事務局までお申し込みください。
なお、参加申込要領は北海道高等学校教育研究会のホームページでご確認ください。
- 申込期間 参加申込の受付期間は11月21日（木）から11月29日（金）までとなっています。
それ以降は、当日会場に設けた「当日参加受付」で参加手続きを行ってください。
- 参加料 会員の方は2000円、非会員の方は3500円となります。参加申込要領に従って、各学校または所属機関ごとにお支払ください。
高等学校教員の方は2日間のいずれかしか参加できない場合でも参加料は同じです。一般参加の対象となりません。
一般の方の参加料は、1日目の全体集会在1000円、2日目の教科別集会在1500円となります。
なお、一般の方への研究紀要のお届けはありませんので、ご了承ください。
- 大会参加証 「大会参加証」は、12月中旬までに、学校長または所属長あてにお送りしますので、お受け取りください。
この参加証は、研究大会1日目の全体集会の受付で、「大会要項」と引き換えとなりますので、大切に保管してください。
- 【お願い】 参加申込や参加料の納入が遅れると、参加証の発送作業が遅れます。早めの手続きにご協力をお願いします。

◎大会受付

- 受付要領 参加証のうち「全体集會:参加証(兼大会要項引換券)」を切り取って、全体集會の受付に提出し、「大会要項」をお受け取りください。
参加証には、あらかじめ「氏名」、「学校名」を記入のうえ、会場にお越しください。
- 受付時間 受付時間は 12:00 から 13:00 までです。それ以降は、本部事務局までお越しください。
なお、開場は 12:00 です。それまで入場できませんので、よろしくお願ひします。

◎札幌市民交流プラザ（札幌文化芸術劇場 hitaru）



* 地下鉄大通駅から西2丁目地下歩道より直結(31番出口)

事務局より

本年9月・10月の台風により各地で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、先日搭乗した飛行機の窓から、海原に描かれた幾筋の航跡を眺め、ふと、全体会講演の演題である「北極域」という言葉を思い浮かべました。

近年、日本と欧州を結ぶ海路に北極圏が注目されるようになり、それに併せて表出する課題、新たな価値の創造など、「北極域」を取り巻く学際的な研究が注目されています。

「探究的な活動」とは、「検討すべき課題を創出し、豊かな感性を働かせて得た発想を紡ぎ、省察を繰り返し、多様な他者と協働しながら、その最適解を学際的に見だしていく」流れではないかと考えます。

これからの将来を担う子どもたちが、課題解決や価値創造を通して社会に貢献している姿を想像しながら、全体会のご講演を皆様とともに拝聴したいと思います。1月8日（水）hitaruで事務局一同、お待ちしております。

高教研本部事務局

〒064-8535 札幌市中央区旭ヶ丘6丁目5-18 市立札幌旭丘高等学校内

Tel 011-513-2238 Fax 011-513-2244

e-mail d-kokyoken@sapporo-c.ed.jp